

魚津駅・新魚津駅周辺まちづくり基本構想（案）  
（概要版）

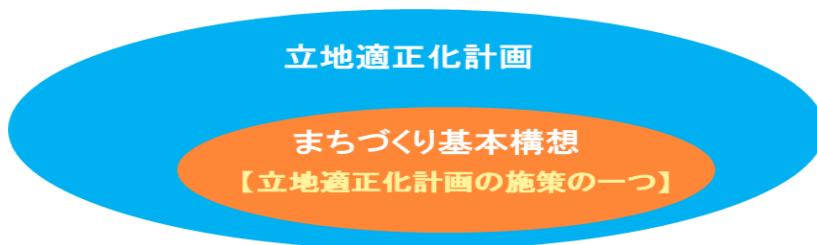
魚 津 市  
令和2年2月

## 1. 基本構想策定の目的

魚津駅・新魚津駅周辺は、本市が目指すコンパクトシティ・プラス・ネットワークを基本とした持続可能なまちづくりの中核となる拠点地区の一つです。

魚津駅・新魚津駅周辺を中心としたまちづくりを推進し、駅舎や駅前広場の整備及び駅周辺地区における市街地再開発、低未利用地の活用等を一体的かつ効果的に整備することで、県東部の中心都市の玄関口としてふさわしい活力あるまちづくりを実現させるために「魚津駅・新魚津駅周辺まちづくり基本構想」を策定するものであります。

本構想は、令和元年度策定予定の「魚津市立地適正化計画」で進めるまちづくりを実現させるための具体的な施策として位置づけ、賑わいと活力あるまちの将来像と新しい魚津駅・新魚津駅周辺の姿を描き、新たな魅力が創出できるまちづくりを目指します。



## 2. 課題と整備方針

取り組むべき課題と整備方針は以下の通りです。

課題	整備方針
魚津駅・新魚津駅及び各公共機関の乗り換え環境の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>両駅の一体化や新魚津駅の移設など</li><li>バリアフリー化</li><li>待合スペースの確保</li><li>地下歩道を利用しやすい環境に整備</li></ul>
駅前広場の機能の明確化と配置検討	<ul style="list-style-type: none"><li>歩行環境の向上</li><li>東西駅前広場の環境整備</li><li>デザイン性に優れた広場整備</li><li>ユニバーサルデザイン化</li><li>地下歩道を利用しやすい環境に整備</li></ul>
魚津駅・新魚津駅周辺施設の利便性の向上及び回遊環境の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>快適な歩行者空間を確保</li><li>利便性や安全性向上などを図る動線</li><li>飲食店、宿泊施設、商業施設がより連携できる仕組みづくりを推進</li><li>民間が主体とした市街地開発を推進</li></ul>
魚津駅・新魚津駅周辺の居住機能・居住環境の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>地域住民の憩いの場となるような公園整備</li><li>防犯につながる街路灯など整備</li><li>公共施設の配置</li></ul>

### 3. 都市の将来像

駅舎及び駅周辺施設の課題の整理を踏まえて、魚津駅・新魚津駅周辺のあるべきまちの姿をイメージし、整理します。

#### 【 賑 わ い の あ る 魅 力 的 な 中 心 市 街 地 】

##### 目標とする状態

- ・市の玄関口として相応しい駅・駅周辺となっている
- ・個性ある商業・業務機能が集積されている
- ・駅周辺に公共施設が配置されている

##### まちのイメージ

- ・多くの人が訪れるまち
- ・回遊性のあるまち
- ・買い物や食事が楽しめるまち
- ・キレイで明るい印象のまち

#### 【 交 通 機能 が 充 実 し た 、 人 が 集 ま る 歩 行 者 に 優 し い ま ち 】

##### 目標とする状態

- ・機能面やデザイン面に優れた交通結節点がある
- ・周辺地域とのネットワークが充実している
- ・駅を中心に回遊できる歩行者空間が充実している
- ・バリアフリー化が対応されている
- ・ユニバーサルデザインが意識されている
- ・駐輪場、駐車場が充実している

##### まちのイメージ

- ・どの交通手段でも訪れやすいまち
- ・安心安全で歩きやすいまち
- ・憩いの場などで様々な世代が交流できるまち
- ・東西が一体化したまち
- ・放置自転車、違法駐車がないまち

#### 【 各 世 代 が 住 み た い ・ 住 み 続 け た く な る ま ち 】

##### 目標とする状態

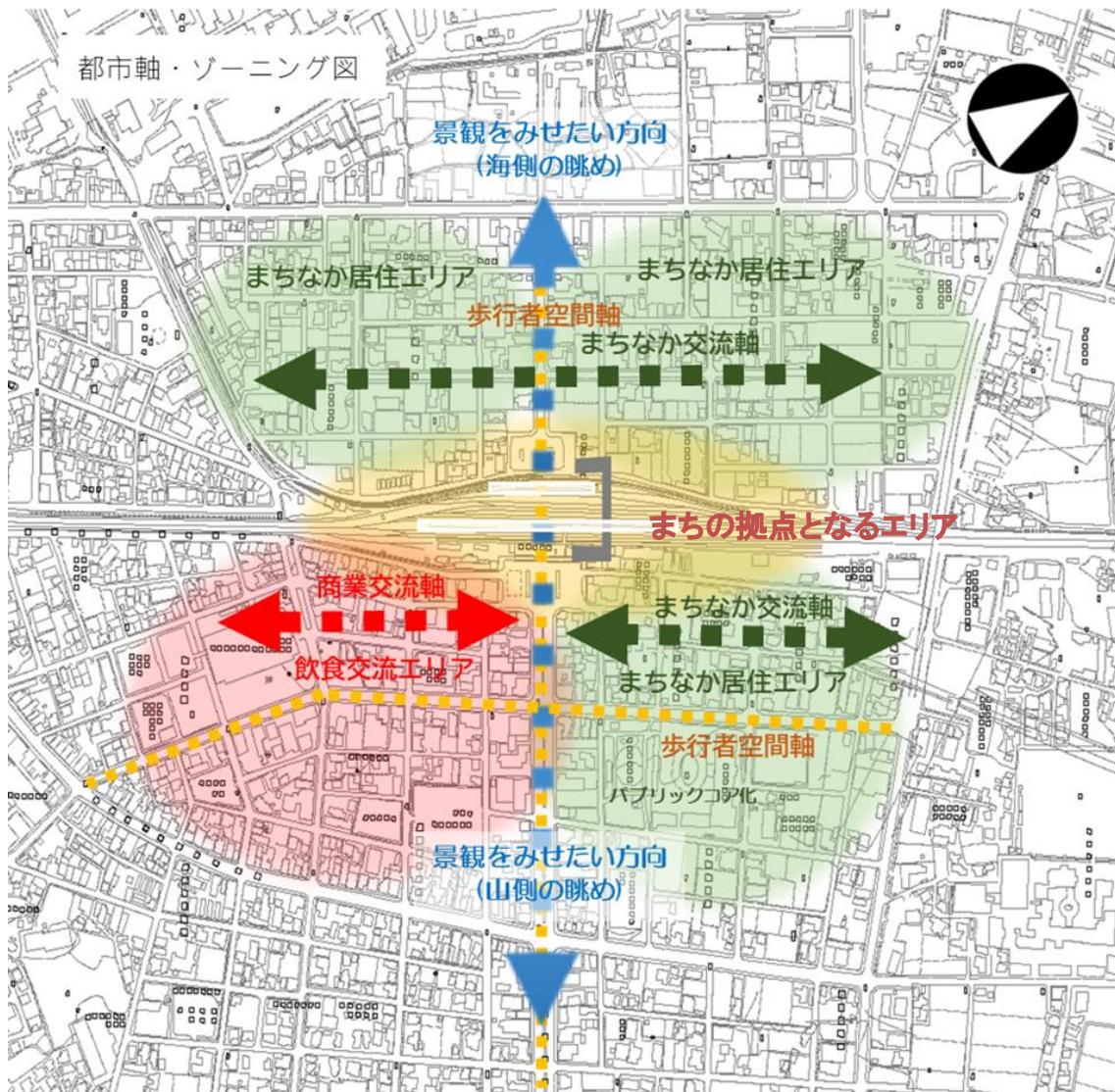
- ・地域コミュニティ活動が活発に行われている
- ・福祉、子育て施設などが充実している
- ・利便性の高い都市環境が充実している
- ・防災施設の向上が図られている
- ・歩きやすい歩行空間が充実している

##### まちのイメージ

- ・良好な住環境なまち
- ・各世代が安心して暮らせるまち
- ・市民サービスが身近に受けられるまち
- ・災害、犯罪などに強いまち
- ・憩いを感じられるまち

## 4. 都市軸・ゾーニング(土地利用構想)・エリア拠点の設定

都市の将来像を踏まえながら、まちづくりの基本となる都市軸・ゾーニング・エリアの拠点を、エリアの特性や既存の都市機能の集積状況などを踏まえ、以下のとおり設定します。



### 各エリアにおける共通するまちづくりの方針

- ★都市景観のコンセプトを掲げるなど統一感のあるデザイン性に優れたまちづくりを推進
- ★居心地が良く歩きたくなる、人中心の空間の創出
- ★高齢者、障害者などの方々や文化、言語などの違いを問わない、施設や案内看板ユニバーサルデザイン化を図り、人にやさしいまちづくり
- ★夜間の安全性はもとより、まちのデザインとの調和に配慮した夜間のライトアップなどの高質な照明デザインを検討し、安心安全で明るいまちづくり

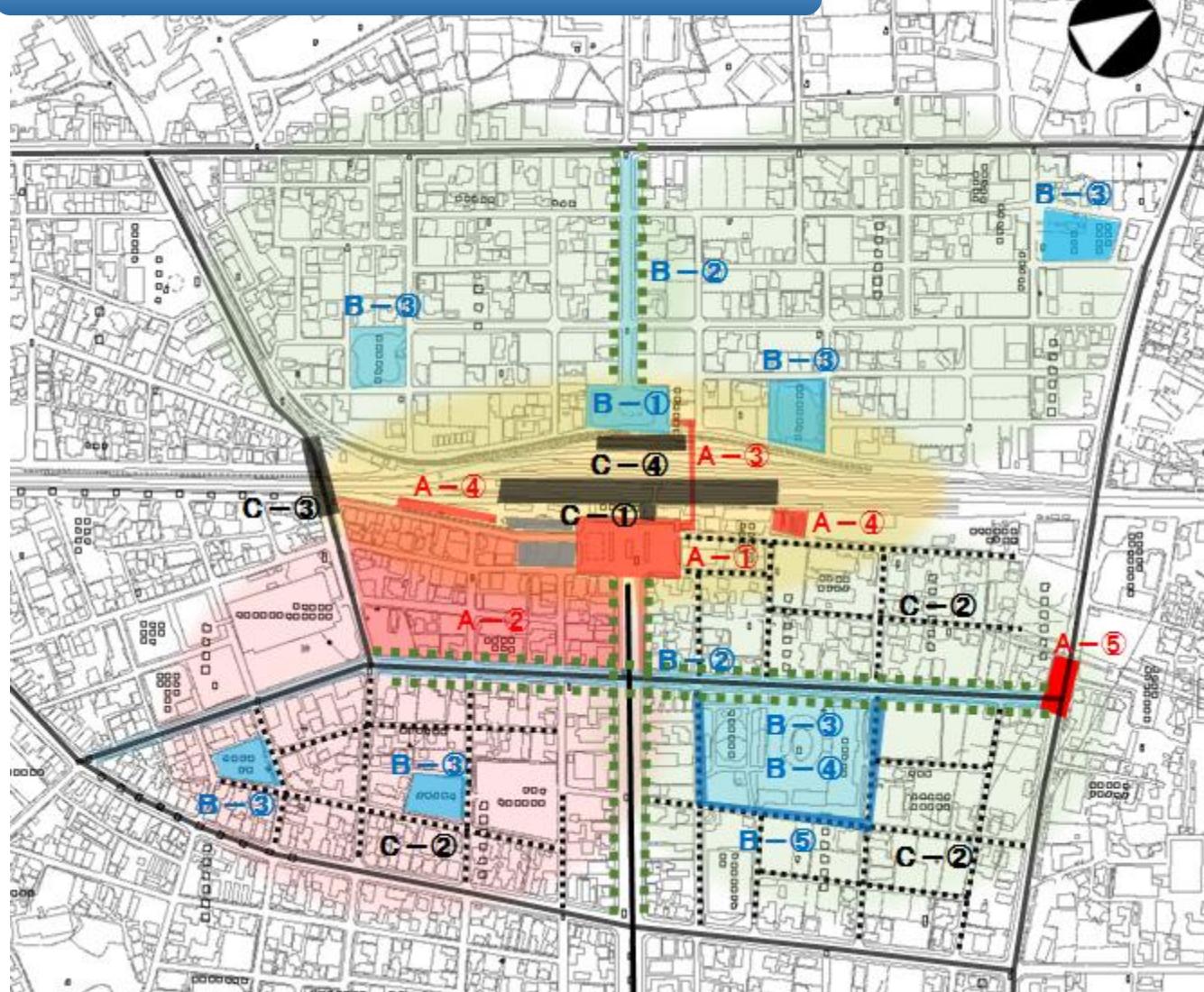
## 5. 魚津駅・新魚津駅周辺まちづくり基本構想

整理した取り組むべき課題と整備方針について、時系列をもって以下の整備概要を推進します。

課題	整備方針	整備概要
課題1 魚津駅・新魚津駅及び各公共機関の乗り換え環境の向上	・両駅の一体化や新魚津駅の移設などにより、乗り換え環境の向上	C-④魚津駅・新魚津駅整備
	・エレベーターや多目的トイレなどの設置によるバリアフリー化、待合スペースの確保による待合環境の改善を図る	C-①トイレの再整備
	・地下歩道を利用しやすい環境に整備	A-③地下歩道再整備
課題2 駅前広場の機能の明確化と配置検討	・歩行者の安全性、利便性、快適性がある空間を確保 ・中心市街地への来訪者や居住者の利便性や安全性向上など図る動線を検討 ・飲食店、宿泊施設、商業施設がより連携できる仕組みづくりを推進 ・民間が主体とした市街地開発を推進	A-①駅東広場整備及び歩道再整備 A-④駐輪場再整備 B-①駅西広場整備
課題3 魚津駅・新魚津駅周辺施設の利便性の向上及び回遊環境の向上	・両駅前広場とともに滞留できるスペースがない	A-①駅東広場整備及び歩道再整備 B-①駅西広場整備
	・駅周辺の商業、サービス施設の利便性が悪い	A-⑤東西連絡幹線道路整備 ・(都)北鬼江吉島線(右折レーン整備) C-③東西連絡幹線道路整備 ・アンダー箇所のアクセス向上
	・照明が暗い	A-②柿の木割の歩行環境整備 B-②市道の歩道等再整備
	・柿の木割の来訪者が減少傾向	ビル再開発意向
課題4 魚津駅・新魚津駅周辺の居住機能・居住環境の向上	・駅周辺の空き家増加	B-③公園の再整備
	・照明が暗い	C-②支線道路の再整備
	・図書館などの公共施設が遠い	B-④市庁舎の建替え B-⑤支線道路の再整備 ・庁舎及び公園と一体的に整備

A : 短期的整備概要、B : 中期的整備概要、C : 長期的整備概要

## 魚津駅・新魚津駅周辺のまちづくり整備概要



ビル再開発意向箇所（民間）  
緑道（街路樹の再整備）  
支線道路  
幹線道路